

通所リハビリテーションの夏

夏に向け、ヒマワリ、マリーの花、今年の野菜はゴーヤに加え、初の試みとなるへちまの苗を植えました。利用者の皆様もデイケアに来られるたび野菜の成長を楽しみにされています。



マイナ保険証をお持ちですか？



当院はオンライン資格確認システムを導入し、マイナンバーカードによる保険証(マイナ保険証)の利用を推奨しております。2024年12月2日より現行の保険証は発行されなくなり、保険証とマイナンバーカードを紐付けたマイナ保険証へと切り替わっていきます。「マイナンバーカードはあるけど保険証と紐付けていない」という方は、病院受付の専用機器で簡単に保険証と紐付けることができますのでお気軽にお声かけください。

< 編集後記 >

8月13日(火)は中村商会スタジアム(湯之元球場)にて湯田地区花火大会が開催されます。夜間も高い湿度が予想されますので、熱中症対策を忘れず楽しみましょう。

URL <http://kenseikai.biz>

湯田内科病院 広報・環境委員会

和・輪・話 283号

2024年夏(7月) 湯田内科病院広報誌

湯田内科病院 開院45周年

湯田内科病院は1979年(昭和54年)4月17日に開院し、本年で45周年を迎えることができました。これもひとえに患者様、地域の皆様のご理解とご協力があったからこそと心より感謝申し上げます。30床から始まった入院病床は、4回の増築・増床を経て2024年7月現在、地域包括ケア病床15床・障害者施設等病床35床・療養病棟60床の計110床となりました。常に誠実な医療を心がけ、療養環境と医療施設の充実、診療の質の向上に努めております。職員一同、明るく優しい心を忘れず、地域に開かれた医療・介護を目指し更なる努力を重ねてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



医療法人 健誠会

基本理念

- 貢献** 医療を通じて地域社会に貢献する。
- 誠実** 誠実に医療業務に従事する。
- 向上** 常に進歩、向上に努める。

基本方針

- 人権と安全
- 地域のニーズ
- 最善の医療
- 地域との連携
- 環境保護

湯田内科病院 歩み

- 1979年 4月 湯田内科病院開院(30床)
- 1985年 12月 第1回増築 新館1・2階完成(52床増床)
- 1991年 6月 第2回増築 別館1・2階完成(28床増床)
- 1995年 9月 第3回増築 新館3階 別館3・4階完成
療養型病床(60床認可)
- 1997年 3月 4階病室改修 療養型病床60床→110床
- 2003年 3月 第4回増築 1~4階完成
- 2006年 7月 電子カルテシステム(外来)運用開始
一般病床50床、療養病床110→60床へ
- 2006年 9月 電子カルテシステム(入院)運用開始
- 2008年 6月 障害者施設等病床開設
- 2011年 11月 電子カルテシステム リプレイス(SaaS化)
- 2013年 2月 P A C Sクラウド化
- 2016年 10月 一般病床内へ地域包括ケア病床11床開設
- 2023年 7月 一般病床内の地域包括ケア病床11床→15床

1979年(昭和54年)の出来事

【ニュース】

- ・第2次オイルショック
- ・東京サミット開催
- ・マザーテレサ、ノーベル平和賞受賞
- ・インベーダーゲーム大流行
- ・SONY初代ウォークマン発売
- ・初の国立大学共通一次試験実施
- ・大久保利通像設置(西千石町)
- ・妙円寺団地分譲開始

【ヒット曲】

- 1位 夢追い酒 渥美二郎
- 2位 魅せられて ジュディ・オング
- 3位 おもいで酒 小林幸子
- 4位 関白宣言 さだまさし
- 5位 北国の春 千昌夫

馬頭観音 馬踊り

4月7日、初夏を思わせる暑さのなか馬踊りが開催されました。馬踊りは牛馬の供養、無病息災を願い、明治から続いている伝統行事です。湯之元駅前の通りには木市や露店が多数並び、朝から夕方まで多くの人で賑わいました。今年も湯田内科病院周辺では鈴掛け馬、踊り連の皆さんの演奏や踊りが披露され、入所者の方も喜ばれていました。来年の開催も心待ちにしております。



行事のお食事

桜祭り



桜寿司 和風マリネ
清まし汁 桜餅

創立記念日



照り焼きハンバーグ
ワカメご飯 豚汁
ポテトサラダ お祝いゼリー

端午の節句



赤魚の粕漬け焼き
筍ご飯 清まし汁
ごまよごし 柏餅

2024年春 消防訓練

今回の消防訓練は病室を火元と仮定し実施しました。患者さん役に扮した職員を誘導し、避難先へと急ぎました。逃げ遅れた方がいないか各病室の点検を行い、「確認済」マグネットを各ドアへ貼り付けます。避難完了後は病院玄関前にて消火訓練を行い、火災原因や避難誘導方法についての情報を皆で共有しました。今後も訓練を活かし、防災の徹底に努めてまいります。



ケース別 熱中症対策

夏場の外出に慣れていない方

普段から汗をかく機会が少ない方は汗が出にくく、体温が下がりにくい傾向にあります。気温が高いにもかかわらず汗をかかないときには注意が必要です。



介助者や周囲の方

体調の優れない時は自分から不調を伝えにくい方も多いため「何かお手伝いしましょうか？」など、周囲の人は積極的な声掛けをしましょう。



車イスをご利用の方

車イスを利用する方は地面からの照り返しで熱を受けやすく、背中とお尻が車イスと密着しているため熱がこもります。冷却グッズを活用しましょう。



障害をお持ちの方

外出前に調べておきたいことは？

外出のルート上で、日陰になる場所、ミストゾーン、障害者用トイレ、エレベーターなどがどこにあるか調べておきましょう。競技場などでは医務室の場所も確認しましょう。



ご家庭での食中毒対策

食中毒予防の3原則

食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」

料理の下準備



食事後に残った食品

